

参考5

平成 20 年度 指定法人の引取実績及び再商品化製品量

平成 20 年度に財団法人日本容器包装リサイクル協会が市町村から引き取りを行った分別基準適合物の量(指定法人引取実績)、及びこれを再商品化し、再商品化製品（ガラスの場合はカレット、ペットボトルやプラスチック製容器包装の場合、フレークやペレット等をさす。）とした量（再商品化製品量）は以下のとおり。

品目	指定法人引取実績 (トン)	再商品化製品量 (トン)
無色のガラス製容器	100,432	93,832
茶色のガラス製容器	118,946	111,561
その他の色のガラス製容器	112,731	103,460
紙製容器包装	26,814	26,660
ペットボトル	153,732	121,500
プラスチック製容器包装	604,486	374,590
プラスチック製容器包装 (うち白色トレイ)	819	778
プラスチック製容器包装 (うち白色トレイを除く)	603,667	373,812

(財団法人日本容器包装リサイクル協会データ)